世界遺産登録への道

世界遺産登録活動への「わたしの思い」②

Vol.19

今回は、奥州市国際交流協会事務局長で市世界遺産保存活用推進協議会委員の渡部千春さんに世界遺産登録推進活動について、お話を伺いました。

■国際的な視点からの「平泉」

ー市内には600人ぐらいの外国人市民がいます。その人たちから見ても一様に「平泉の文化遺産」は素晴らしいという意見です。しかし、現状は、構成遺産が市内にあるということもほとんど知られていないようです。

そういった点からも、ぜひ外国人向け世界遺産ガイドブックの多言語版を市と共同で作成したいと考えています。これからは「多文化共生」の時代ですので、市民全体の意識を高めるという意味で必要だと思います。

また、世界遺産登録に向けて「地方から世界へ」発信できる部分もあると思いますので、行政と当協会共同で、外国人と日本人が世界遺産について一緒に考える機会を持ちたいと考えています。

■世界遺産登録活動について

わたしの祖先は、平泉の柳之御所遺跡付近の出身だったこともあり、個人的に親近感をもって見守っています。

しかし、市内に世界遺産候補地があるにせよ、今回の世界遺産登録延期は「やっぱり」という意見の市民が多いのではないかと感じています。もちろん、地域の人たちやボランティアガイドの会の人たちがとても強い思いを持ち、一生懸命に取り組まれていることを知っていますが、まだまだ一般の人たちにとっては、愛着という面で足りないのではないかと思います。

ただ、愛着を持てと言われても、一般の人には視覚的なものがないとなかなか難しいですね。市内の2つの遺跡は、どちらかと言うとこれから徐々に解明されていく遺跡です。逆にその点を生かし「神秘的」といった、一般の人の興味をかきたてるような視点を強調するなど、アピールする方法はいろいろあると思います。

Interview

渡部千春さん
＝水沢区＝

■3年後の登録に向けて

ー合併して奥州市になり、いろいろな会議などで感じていたことですが、まだまだ旧市町村間の意識に差があるようです。そういった意味でも、この世界遺産登録推進活動を1つのきっかけとして、市の一体感を醸成していければいいと思います。このような意味でも、再登録までの3年間という期間は前向きに考えています。

■問い合わせ　世界遺産登録推進室（前沢総合支所内線313）

巡回バス【奥州藤原ロマン号】運行

市は、平泉町内と市内世界遺産候補地、えさし藤原の郷を結ぶ巡回バス（奥州藤原ロマン号）を運行します。市内2史跡では、ガイドが案内するほか、藤原の郷では入場料やレストランなどが割り引きになる特典付きです。

■運行期間　10月11日㊏から11月30日㊐までのうち㊏㊐㊗

■乗降場所（時間）　平泉駅（①午前9時半②午後1時45分）⇩中尊寺（①午前9時40分②午後1時55分）⇩長者ヶ原廃寺跡（①午前10時5分②午後2時20分）⇩白鳥舘遺跡（①午前10時55分②午後3時10分）⇩えさし藤原の郷（①午後0時35分②4時半）⇩中尊寺⇩平泉駅着（1時半、5時25分）

■運賃　1000円（1日券）

■問い合わせ　世界遺産登録推進室（前沢総合支所内線312）

特別展「平泉～みちのく浄土～」仙台展

鑑賞バスツアー　参加者募集

市は、仙台市博物館で開催される平泉特別展を鑑賞する市民バスツアー参加者を募集します。特別展は、中尊寺の国宝仏像をはじめ、全国の平泉ゆかりの名宝をかつてない規模で公開する貴重なものです。「平泉の文化遺産」をより深く理解する良い機会ですので、ぜひご参加ください。

●企画展の見どころ　◆東北2国宝（金色堂諸仏と福島県勝常寺の薬師三尊像）同時公開　◆国宝「紺紙金銀字一切経」公開など（事前解説・講演あり）

■日　　時　11月22日㊏午前8時～午後5時40分

■バス発着場所（発時間）　①江刺総合支所駐車場（8:00）→②Zプラザアテルイ（8:20）→③前沢ふれあいセンター駐車場（8:40）

■特別講演　「平泉の仏教美術について－奥州藤原氏三代の作善（さぜん）を中心として－」有賀祥隆（よしたか）氏（東北大名誉教授・東京芸術大客員教授）※別室にて視聴

■参加料　1000円（入館料込み）

■定　　員　40人（先着順）

■申込期限　10月31日㊎

■そ の 他　昼食は各自対応（持ち込み可）。仙台展開催期間は11月14日㊎～12月21日㊐

◆問い合わせ・申込先　本庁世界遺産登録推進室（前沢総合支所内線312、313）

地域安全情報

新たな手口の振り込め詐欺が急増中

©S.MATSUSHITA.ENT.
防犯マスコット『CPくん』

ことしに入ってから全国で振り込め詐欺の被害が多発しています。県内でも8月末で、101件、9929万円の被害があり、昨年の約2倍に増えています。電話だけで金銭を要求する話には特に用心し、次の点に注意して対応しましょう。

■詐欺を防ぐための注意点

①オレオレ詐欺　電話で家族、弁護士や警察官などに成りすまし、事件や事故を解決するための名目で現金を振り込ませる手口です。判断に迷ったら、電話を一度切って冷静になってから、必ず自分が知っている電話番号（家族や知人、市役所や警察署など）にかけて、確かめたり、相談したりしましょう。相手が告げる電話番号には、絶対にかけないことがポイントです。

②架空請求詐欺　インターネットの利用料などを名目に、はがきやネットで架空の請求をする手口です。最近は総務省やNHKと偽り、地上デジタル放送の架空工事費を請求する詐欺もあります。身に覚えのない請求は、返信せずに無視しましょう。ただし、発送元が裁判所名になっている場合は、念のため最寄りの裁判所に確認してください。

③融資保証金詐欺　「多重債務を一本化」「担保・保証人なしで高額融資」など甘い言葉で誘い、保証金や登録料の名目で現金を振り込ませる手口です。正規の業者が融資の前にお金を振り込ませることはありません。

④還付金等詐欺　社会保険庁や税務署などを装い、年金や税金の払い過ぎ分を返金すると偽って、銀行などのATM（現金自動預払機）まで行かせ、携帯電話で操作を指示して口座から現金を振り込ませる手口です。公的機関が住民へ返金するために、ATMを操作させることはありません。

問い合わせ…市防犯協会（本庁生活環境課内）

「こんにちは市長です！」

奥州市長　樋原正明

心配された雨もなく、涼やかな日和の中、奥州万年の森公園＝前沢区字石田地内＝におよそ400人が集まり、第1回植樹祭が行われました。

旧大袋養蚕団地の土地を市が取得し、奥州万年の森公園としましたが、この過程で、世界各地で植樹指導に当たられている横浜国立大学名誉教授の宮脇昭先生のご指導をいただきました。

昔、日本の国土の大部分は、常緑広葉樹の森に覆われており、それが人々の暮らしを守り、活力と安らぎを与えてくれました。いわば鎮守の森です。このような本物の森を、時間をかけて育てる公園にしようとするものです。公園の名称については、樹齢数千年といわれる縄文杉もあることを意識し、「万年の森」としたところです。

この日は、クヌギ、コナラ、トチノキ、ヤマモミジなど14種類・4500本を植えました。私のブロックでは、古城小学校の児童の皆さんと声を掛け合いながら作業を進めました。慣れない作業に汗をかきながら、何故かみんな明るく楽しそうでした。また来て見てみたいと思いながら…。

どんどん育て！万年の森。

お元気レシピ

簡単朝食メニュー⑦

玉子焼き＆ブロッコリーのふりかけあえ

材料（4人分）

卵	3個
カニ風味かまぼこ	3本
ピーマン	半個
ネギ	3㎝
しらす干し	小さじ1
塩	1つまみ
砂糖	2つまみ
油	適量
ブロッコリー	1房
ふりかけ（のり・おかか入り）	大さじ1
めんつゆ	小さじ1

作り方

①ブロッコリーを一口大に切り、ゆでてから水で冷やし、水気を切っておく
②カニ風味かまぼこ・ピーマン・ネギはみじん切りにする
③卵を溶き、②の具としらす干しを加え、塩と砂糖で味を調えた後にフライパンで焼く
④①のブロッコリーに、ふりかけとめんつゆをかけて味を調える

わたしたちが作りました

常盤小学校給食室

忙しい朝は、卵をフライパンに全部流し入れて巻かずに焼いてもOK。不足しがちな野菜もブロッコリーのふりかけあえで簡単に。